

2024年8月18日

主日礼拝

《礼拝》

礼拝讃美歌⇒4番（旧7番）（KH 姉）

『アバ父と神を』

聖書⇒エフェソの信徒への手紙 1章 3~6節（MM 姉）

『わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神は、わたしたちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました。天地創造の前に、神はわたしたちを愛して、御自分の前で聖なる者、汚れのない者にしようと、キリストにおいてお選びになりました。イエス・キリストによって神の子にしようと、御心のままに前もってお定めになったのです。神がその愛する御子によって与えてくださった輝かしい恵みを、わたしたちがたたえるためです。』

礼拝讃美歌⇒16番（旧176番）

『世の始まる前』

聖書⇒詩編 119章 9~16節（SK 兄）

『どのようにして、若者は／

歩む道を清めるべきでしょうか。

あなたの御言葉どおりに道を保つことです。

心を尽くしてわたしはあなたを尋ね求めます。

あなたの戒めから／

迷い出ることのないようにしてください。

わたしは仰せを心に納めています／

あなたに対して過ちを犯すことのないように。

主よ、あなたをたたえます。

あなたの掟を教えてください。

あなたの口から与えられた裁きを／

わたしの唇がひとつひとつ物語りますように。

どのような財宝よりも／

あなたの定めに従う道を喜びとしますように。

わたしはあなたの命令に心を砕き／
あなたの道に目を注ぎます。
わたしはあなたの掟を楽しみとし／
御言葉を決して忘れません。』

(祈)

聖書⇒エレミヤ書 29 章 4~7、10~14 節 (ES 姉)

『「イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。わたしは、エルサレムからバビロンへ捕囚として送ったすべての者に告げる。家を建てて住み、園に果樹を植えてその実を食べなさい。妻をめとり、息子、娘をもうけ、息子には嫁をとり、娘は嫁がせて、息子、娘を産ませるように。そちらで人口を増やし、減らしてはならない。わたしが、あなたたちを捕囚として送った町の平安を求め、その町のために主に祈りなさい。その町の平安があつてこそ、あなたたちにも平安があるのだから。

主はこう言われる。バビロンに七十年の時が満ちたなら、わたしはあなたたちを顧みる。わたしは恵みの約束を果たし、あなたたちをこの地に連れ戻す。わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。そのとき、あなたたちがわたしを呼び、来てわたしに祈り求めるなら、わたしは聞く。わたしを尋ね求めるならば見だし、心を尽くしてわたしを求めるなら、わたしに出会うであろう、と主は言われる。わたしは捕囚の民を帰らせる。わたしはあなたたちをあらゆる国々の間に、またあらゆる地域に追いやったが、そこから呼び集め、かつてそこから捕囚として追い出した元の場所へ連れ戻す、と主は言われる。』

聖書⇒マタイによる福音書 5 章 43~44 節

『「あなたがたも聞いているとおり、『隣人を愛し、敵を憎め』と命じられている。しかし、わたしは言っておく。敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。』

(祈)

礼拝讃美歌⇒37 番 (旧 237 番) (KH 兄)

『わが主のこよなき』

《パン裂き》

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 11 章 23~26 節 (KH 兄)

『わたしがあなたがたに伝えたことは、わたし自身、主から受けたものです。すなわち、主イエスは、引き渡される夜、パンを取り、感謝の祈りをささげてそれを裂き、「これは、あなたがたのためのわたしの体である。わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。また、食事の後で、杯も同じようにして、「この杯は、わたしの血によって立てられる新しい契約である。飲む度に、わたしの記念としてこのように行いなさい」と言われました。だから、あなたがたは、このパンを食べこの杯を飲むごとに、主が来られるときまで、主の死を告げ知らせるのです。』

(式)

礼拝讃美歌⇒142 番 (旧 58 番)

『渡されたもう』

《建徳》

聖書⇒民数記 20 章 6~13 節 (HK 兄)

『モーセとアロンが会衆から離れて臨在の幕屋の入り口に行き、そこにひれ伏すと、主の栄光が彼らに向かって現れた。主はモーセに仰せになった。「あなたは杖を取り、兄弟アロンと共に共同体を集め、彼らの目の前で岩に向かって、水を出せと命じなさい。あなたはその岩から彼らのために水を出し、共同体と家畜に水を飲ませるがよい。」モーセは、命じられたとおり、主の御前から杖を取った。そして、モーセとアロンは会衆を岩の前に集めて言った。「反逆する者らよ、聞け。この岩からあなたたちのために水を出さねばならないのか。」モーセが手を上げ、その杖で岩を二度打つと、水がほとぼしり出たので、共同体も家畜も飲んだ。主はモーセとアロンに向かって言われた。「あなたたちはわたしを信じることをせず、イスラエルの人々の前に、わたしの聖なることを示さなかった。それゆえ、あなたたちはこの会衆を、わたしが彼らに与える土地に導き入れることはできない。」これがメリバ（争い）の水であって、イスラエルの人々が主と争った所であり、主が御自分の聖なることを示された所である。』

聖書⇒申命記 34 章 4 節

『主はモーセに言われた。「これがあなたの子孫に与えるとわたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓った土地である。わたしはあなたがそれを自分の目で見えるようにした。あなたはしかし、そこに渡って行くことはできない。」』

聖書⇒申命記 34 章 7 節

『モーセは死んだとき百二十歳であったが、目はかすまず、活力もうせてはいなかった。』

聖書⇒申命記 30 章 6 節

『あなたの神、主はあなたとあなたの子孫の心に割礼を施し、心を尽くし、魂を尽くして、あなたの神、主を愛して命を得ることができるようにしてくださる。』

聖書⇒コリントの信徒への手紙一 10 章 1~6 節 (KH 兄)

『兄弟たち、次のことはぜひ知っておいてほしい。わたしたちの先祖は皆、雲の下におり、皆、海を通り抜け、皆、雲の中、海の中で、モーセに属するものとなる洗礼を授けられ、皆、同じ霊的な食物を食べ、皆が同じ霊的な飲み物を飲みました。彼らが飲んだのは、自分たちに離れずについて来た霊的な岩からでしたが、この岩こそキリストだったのです。しかし、彼らの大部分は神の御心に適わず、荒れ野で滅ぼされてしまいました。これらの出来事は、わたしたちを戒める前例として起こったのです。彼らが悪をむさぼったように、わたしたちが悪をむさぼることのないために。』

聖書⇒詩編 66 編 6 節

『神は海を変えて乾いた地とされた。人は大河であったところを歩いて渡った。
それゆえ、我らは神を喜び祝った。
(さあ、私たちは神を喜ぼう 新改訳)』

聖書⇒申命記 31 章 2~3 節

『こう言った。「わたしは今日、既に百二十歳であり、もはや自分の務めを果たすことはできない。主はわたしに対して、『あなたはこのヨルダン川を渡ることができない』と言われた。あなたの神、主御自身があなたに先立って渡り、あなたの前からこれらの国々を滅ぼして、それを得させてくださる。主が約束されたとおりに、
ヨシュアがあなたに先立って渡る。』

礼拝讃美歌⇒141 番 (旧 206 番) (KH 兄)

『千歳の岩よ』

《建徳要旨》